

令和6年度 日向市立日知屋小学校 学校関係者評価書

(4段階評価) 4・・・「そう思う」 3・・・「ややそう思う」 2・・・「あまりそう思わない」 1・・・「そう思わない」

令和6年度 学校のスローガン

やさしい子、がんばる子、やりぬく子、笑顔かがやく日知屋小

観点	評価項目	学校の自己評価コメント	自己評定 児童・保護者・職員	運営委員評定 平均	学校運営委員会評価コメント
学校スローガン	笑顔かがやく学校生活	○目標とする3.5以上を3者ともクリアできた。「学校が楽しい」と感じている児童自身やその様子を見ての評価だと考えられる。また、HPでの情報発信により、学校での取組や様子について発信していることも要因であろう。次年度もHPで積極的発信を行っていきたい。	3.6	3.6	○朝の登校班で一緒に登校しながら笑顔で挨拶すると、半数の児童は笑顔でいさつが返ります。 ○学校や下校時での様子を見ると、笑顔いっぱい、子どもたちは学校生活を楽しんでいるんだなと感じます。 ○毎日、友人や先生と楽しく学校生活を送ることができ、感謝しています、全学年仲良く過ごすことができ、良い雰囲気だと思います。
学力向上 (知育)	基礎基本を大切にした分かる授業の実現	○授業に関する評価は概ね良好であった。主題研究のテーマをもとに、児童が主体的に学び合う授業づくりを進めてきた結果だと考えられる。また、学力調査の結果分析とともに、十分ではなかった内容についての手立てが求められる。	3.2	3.5	○参観日の様子から、全体的に落ち着いて集中している様子が見られます。タブレット学習等を上手に活用しているようで驚きました。 ○読書の習慣に個人差があるようですが、各家庭の取り組む姿勢や環境づくりも多少影響しているように思います。 ○毎週のように、新聞に掲載されているのを見ました。素晴らしい取組だと思います。 掲載された児童は嬉しそうでした。 ○今年は授業力アッププロジェクトなど様々な取組があり、学校としても学力向上に力をいれていただいたことに、ありがたく感じています。読書や家庭学習については、家庭での取組が重要だと感じます。
	学習意欲が高まる（楽しく学ぶ）授業	○家庭学習は、習慣化できている児童とそうでない児童の2極化が見られる。引き続き家庭への協力も求めながら、継続して指導していく必要がある。			
	家庭学習の習慣化	○読書冊数は児童一人平均6.5冊（昨年度6.0）であった。保護者や職員の評価では、家庭ではあまり読書していないことが伺える。図書司書との連携をはじめ、読書意欲を高めるための様々なイベントを実施するなど、さらに読書の推進を図っていきたい。			
	読書指導の充実	○宮日新聞やタリティリーに自分の作品が掲載され、また校内でも掲示されることで、作品投稿への意欲が高まっている姿が見られた。次年度も継続して取り組んでいきたい。			
	新聞投稿や作品募集への積極的参加				
心の教育の充実 (德育)	児童のよさやがんばりを認め、自己肯定感を高める指導の充実	○教師から自分の頑張りを認められていると感じている児童が多い。今後も一人一人の児童に寄り添い、よさを認めながら指導にあたっていきたい。 ○あいさつについては徐々に改善が見られてきたが、まだ十分とは言えない。登下校中の見守り隊の方々へのあいさつも含め、更なる充実を図って行く必要がある。	3.4	3.4	○「子どもは褒めて育てる」と素直に育つ」と言われているように、無限の可能性をもつてている子どもたちの頑張りを認めてあげて指導してください。 ○けんかも見られますが、日知屋小の子どもたちは学年関係なく仲が良く、思いやりがあると思います。あいさつもよくしてくれます。 ○相手の話をしっかり聞こうとする態度や姿勢が感じられます。人間関係については、登下校の様子から、男女分け隔てなく会話を充実しているように思います。 ○規範意識については、少し不安を感じる様子を見聞きすることもあるため、家庭と連携しながら意識向上に取り組めると良いです。
	気持ちの良いあいさつや返事				
	規範意識（交通ルール・公共のマナー・学校のきまり等）の醸成	○公園の使い方や自転車の乗り方等、まだ指導が必要な場面も見られる。道徳や学級活動において、規範意識や道徳的実践力につながる授業を今後も充実させたい。 ○教育相談で一人一人の不安や悩みを把握するとともに、スクールカウンセラーやスクールソーシャルワーカーなど外部機関とも連携を図ることができた。			
	教育相談の充実				
健康・安全教育の充実 (体育)	健康で安全な生活を送るための指導と対策の充実	○インフルエンザなどの感染症対策では、流行の状況を勘案しながら適切に予防や対策を講じることができた。	3.6	3.4	○近年の夏の暑さもあり、外での遊び方には工夫が必要だと思います。 ○メディアに触れる時間が多く、まだ自分でコントロールできていない印象があります。 ○アレルギー対応、感染対策等、保健室を中心に細やかに取り組んでいただき、ありがとうございます。 ○地域との防災訓練に参加されない家庭が多いようです。日曜日に参加するには、どう進めればよいのか・安心・安全について考え、ひとつひとつ防災訓練を実施して、理解を得るしかないでしょうか・。
	外遊びや運動を通した体力向上	○スポーツテストの結果から考えると十分とは言えない。スクールスポーツプランを作成し、特に高めたい運動能力の向上を目指して授業等で取り組んでいる。さらに体育学習の充実を図るとともに、運動に取り組める環境づくりや屋休みの外遊びを奨励したい。			
	食育とアレルギー対応の充実				
学校・家庭・地域連携	ふるさと学習の充実		3.4	3.4	○ホームページや学校便りなどで、学校の様子を具体的に知ることができました。 ○家庭が学校側へもう少し寄り添う必要があると感じています。学習面においても、家庭と学校が力を合わせて取り組むことが必要です。 ○運動会が完全に無くなるように思います。保護者の考え方で取り止めになってしまふと、子どもたちはどう思っているのでしょうか。保護者にアンケートを取って決めました！では運動会はできなくなるでしょう。学校側がリーチップを取らなければいけないのではないかでしょうか。 ○地域の行事では、各地区で日曜の朝に公園掃除があります。保護者と児童の積極的な参加をお願いします。自分が携わっている地区では、区総みの行事に育成会も参加しているようですが、区や育成会に加入している子どもだけの参加という形について、今後改善してもよいのではと思います。
	HP、通信、学校便り等による情報の積極的発信	○ふるさと学習については、総合的な学習の時間を中心にして、日向市のことをよく理解できるような人材や地域素材を取り上げて学習を進めてきた。今後も学級通信や学校ホームページでも実績をアピールするとともに、学習の充実を図っていきたい。			
	地域の行事や活動への積極的参加	○学校ホームページの閲覧数が108万を超えた。今後も内容の充実はもちろん、HPのQRコードを来校者や地域に積極的に知らせるなどして、閲覧数の向上につなげていきたい。			
	家庭での会話				
小中一貫教育	小中一貫教育の取組の充実	○小中一貫教育の取組では、授業力向上プロジェクトを核に据え、校種の垣根を越えて授業力向上のため指導法の工夫改善に取り組むことができた。	2.6	2.7	○小中一貫教育の取組については、日知屋小だけでなく、他校においても、低い評価になりがちな傾向にあります。学校での取組をさらにアピールするとともに、保護者にもよく分かるように見える化できるようにしたいです。 ○日知屋小での積極的な作品投稿等について、小学校での取組が同様に、中学校でも継続して発展できるとよいです。